

その他	言語事項								C 読むこと								B 書くこと				A 話すこと・聞くこと				学習指導要領の指導事項			1年
	(2) 漢字に関する事項		(1) 「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」及び 「C 読むこと」の指導を通して指導する事項																									
	イ	ア	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	カ	オ	エ	ウ	イ	ア	オ	エ	ウ	イ	ア	エ	ウ	イ	ア	野原はうたう				
言語事項 2・3年(1)ア									○					○									●	3 声を届ける みんなに聞こえるように				
							○				◎												●	4 にじの見える橋				
言語事項 2・3年(1)ア			◎			○		◎														○	2 〔言語①〕 話し言葉と書き言葉					
	○	◎																					1 〔漢字①〕 漢字の組み立てと部首					
						○		◎										○	○	◎		◎	★	6 発見したことを伝えよう スピーチの会を開く	(話す・聞く)			
					◎	★	○			◎	○		○					●					3 ちょっと立ち止まって	2 視野を広げる				
						◎	◎			◎	◎	★	◎									●	4 クジラたちの声					
				◎	◎																		2 〔文法の広場①〕 言葉の単位					
	○	◎																					1 〔漢字②〕 混同しやすい漢字					
					○	○								○	◎	◎	★	◎	◎	★			6 わかりやすく説明しよう 情報を選ぶ	(書く)				
					◎	◎	◎	◎	◎	◎			○	◎								●	3 光と風からもらった贈り物	豊かな言葉				
目標(3)						○	○			○	◎			◎									3 さつき	本の世界を広げよう				
									◎														読書案内					
					●				◎	◎				○	◎	◎	◎						2 読書活動 読書記録を書く					
						◎	○				◎			◎	★			●				●	3 麦わら帽子	3 心の歩み				
					◎	◎	◎			◎	◎	★		○			●	●				●	4 大人になれなかった弟たちに……					
			◎	●	◎											◎	○	◎					3 手紙を書こう 伝え方を考える					
			●		◎																		2 〔言語②〕 漢語・和語・外来語					
	○	◎																					1 〔漢字③〕 漢字四字の熟語					

○印は、その単元・教材が主たる学習場面であり、確実に身につけることが望まれる指導事項。
○印は、主たる学習場面はほかにあるが、そこで学習することで、主たる学習場面での学習を支えたり定着させたりすることが望まれる指導事項。
●印は、学習経験として蓄積させる指導事項。
★印は、その単元や教材に位置づけられた「学習の窓」(P3参照)と指導事項との関連を示した。

その他	言語事項								C 読むこと								B 書くこと								A 話すこと・聞くこと								学習指導要領の指導事項			1年
	(2) 漢字に関する事項		(1) 「A 話すこと・聞くこと」、「B 書くこと」及び「C 読むこと」の指導を通して指導する事項																																	
	イ 学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。	ア 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表（以下「学年別漢字配当表」という。）に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち2500字程度から3000字程度までの漢字を読むこと。	カ 話し言葉と書き言葉との違いについて理解し、適切に使うこと。	オ 単語の類別について理解し、指示語や接続詞及びこれらと同一ような働きをもつ語句などに注意すること。	エ 話や文章の中の段落の役割や文と文との接続関係などを考えること。	イ 事象や行為などを表す多様な語句について理解を深めるとともに、話や文章の中の語彙について関心をもつこと。	ア 語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意すること。	ア 話す速度や音量、言葉の調子や間のとり方などに注意すること。	カ 様々な種類の文章から必要な情報を集めるための読み方を身に付けること。	オ 文章に表れているものの見方や考え方を理解し、自分のものの見方や考え方を広げること。	エ 文章の展開を確かめながら主題を考えたり要旨をとらえたりすること。	ウ 文章の中心の部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分けて、文章の構成や展開を正確にとらえ、内容の理解に役立てること。	イ 文章の展開に即して内容をとらえ、目的や必要に応じて要約すること。	ア 文脈の中における語句の意味を正確にとらえ、理解すること。	オ 書いた文章を互いに読み合い、題材のとらえ方や材料の集め方などについて自分の表現の参考にすること。	エ 書いた文章を読み返し、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、読みやすく分かりやすい文章にすること。	ウ 自分の考えや気持ちを的確に表すために、適切な材料を選ぶこと。	イ 伝えたい事実や事柄、課題及び自分の考えや気持ちを明確にすること。	ア 身近な生活や学習の中から課題を見付け、材料を集め、自分の考えをまとめること。	エ 話し合いの話題や方向をとらえて的確に話したり、それぞれの発言を注意して聞いたりして、自分の考えをまとめること。	ウ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して、話したり聞き取ったりすること。	イ 自分の考えや気持ちを的確に話するためにふさわしい話題を選び出すこと。	ア 自分の考えや気持ちを相手に理解してもらえように話したり、話し手の意図を考えながら話の内容を聞き取ったりすること。													
			○				○													◎★	◎	●	◎	6 話し合って考えよう グループ・ディスカッション	(話す・聞く)											
						◎	◎		◎				●											1 音読を楽しもう いろは歌	4 古典との出会い											
							○		◎			◎	●											5 蓬萊の玉の枝 ー「竹取物語」からー												
					○	○	○	◎	◎			◎												3 今に生きる言葉												
	○	◎			◎																		1 〔漢字④〕漢字の音訓													
					◎	◎	○		○	◎	◎	◎★	○	◎				●						5 未来をひらく微生物	5 真実を語る											
					○				○					◎	◎	◎★	◎★	◎				●	6 調べたことを正確に伝えよう レポートにまとめる													
言語事項 2・3年(1)オ				◎	◎																		2 〔文法の広場②〕文の組み立て	本の世界を広げよう												
	○	◎			◎	◎																	1 〔漢字⑤〕辞典を活用しよう													
目標(3)					◎				○	◎	◎		○												江戸からのメッセージ ー今に生かしたい江戸の知恵											
									◎														3 読書案内													
									◎														読書活動 図書館を利用する													
					◎	◎				◎	◎			◎★				●					○	6 少年の日の思い出	6 自分を見つめる											
					○	○			○						◎	◎★	◎★	◎	◎			●	6 体験を伝え合おう 心に残るあの思い													
				◎	◎																		2 〔文法の広場③〕 指示する語句と接続する語句													
	○	◎																					1 〔漢字⑥〕漢字の成り立ちと意味													
			◎	○	○	◎	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎★	8 言葉を探検する 調べたことを発表する	7 生活と言葉												
			●			◎			◎	◎			◎	○									【関連教材】 大仏様は「にっこり」しています													
					◎	◎			◎	○				◎							○	○	3 胸の底の人と言葉たち													
言語事項 2・3年(1)オ				◎	◎																		文法 ①言葉の単位 ②文の組み立て ③指示する語句と接続する語句	巻末教材												
	◎																						漢字に親しもう 小学校六年生で学習した漢字													

◎印は、その単元・教材が主たる学習場面であり、確実に身につけることが望まれる指導事項。
○印は、主たる学習場面はほかにあるが、そこで学習することで、主たる学習場面での学習を支えたり定着させたりすることが望まれる指導事項。
●印は、学習経験として蓄積させる指導事項。
★印は、その単元や教材に位置づけられた「学習の窓」(P3参照)と指導事項との関連を示した。